

令和3年9月10日
独立行政法人日本スポーツ振興センター
広報室



未来のオリンピック・パラリンピックを目指す才能（タレント）発掘チャレンジ
「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト（J-STARプロジェクト）」

パラリンピック競技 本日よりエントリー受付開始
オリンピック競技 対象競技・対象年齢決定

～J-STAR輩出パラリンピアンから 5期生エントリー開始に向けたコメント～

日本スポーツ振興センター（JSC：JAPAN SPORT COUNCIL）が設置するハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）は、スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会（JPSA/JPC）と連携して、“オリンピックやパラリンピックを目指す未来のトップアスリート”を発掘する「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト（J-STARプロジェクト）」を実施しています。今年度募集する5期生について、本日9月10日よりパラリンピック競技のエントリー受付を開始するとともに、オリンピック競技の対象競技など詳細が決定いたしましたのでお知らせいたします。



	エントリー受付期間	対象年齢	対象競技
パラリンピック 競技	2021年9月10日（金）～ ※締切日は測定会場により 異なります。（2ページ目参照）	小学6年生以上 ※2021年4月1日現在 満11歳以上	夏季・冬季全28競技
オリンピック 競技	2021年10月1日（金） ～12月31日（金）	小学6年生～20歳 ※2021年4月1日現在 満11歳以上満20歳以下	10競技 【夏季競技】7人制ラグビー、ウエイトリフティング、 トライアスロン、バスケットボール、 ハンドボール、ビーチバレーボール、 ボート、ホッケー、陸上競技 【冬季競技】スケルトン

なお東京2020パラリンピック競技大会には、J-STARプロジェクトで発掘されたタレントから4名の選手が出場しました。また、開会式ではパリ2024パラリンピック競技大会を目指す次世代アスリートとして、2名が聖火リレー最終ランナーという大役を務めました。

J-STARプロジェクトは、パラリンピックにより醸成された機運を引継ぎ、今後も障がいの有無にかかわらず世界での活躍を目指す機会を提供していきます。

◆**日本代表として出場した選手**

- 車いすフェンシング：阿部知里 選手（J-STAR1期生）、松本美恵子 選手（J-STAR2期生）
- ボッチャ：木村朱里 選手（J-STAR2期生）
- カヌー：小松沙季 選手（J-STAR4期生として検証中）

◆**聖火リレー最終ランナーを務めた選手**

- パワーリフティング：森崎可林 選手（J-STAR1期生）、ボッチャ：内田峻介 選手（J-STAR1期生）

■ 日本スポーツ振興センターホームページ

<https://www.jpnsport.go.jp/>

■ ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）ホームページ

<https://www.jpnsport.go.jp/hpsc/>

◆東京2020パラリンピック競技大会出場選手から5期生エントリー開始に向けたコメント

ボッチャ 木村朱里選手（J-STAR2期生）

「初めてのパラリンピックでの戦いを終えて、「無事に終了してホッとしている」というのが今の気持ちです。

私はリハビリの関係者から紹介されてJ-STARプロジェクトにチャレンジしましたが、このプロジェクトに出会ったおかげで、パラリンピックに出場することが出来ました。まずは、何事もチャレンジすることが大切だと思います。J-STARプロジェクトに挑戦したいと考えている皆さんには、どんどん挑戦して行ってほしいです。」

カヌー 小松沙季選手（J-STAR4期生として検証中）

「パラリンピックが始まるまでは、葛藤や苦しい気持ちの方が大きかったです。ただ、パラリンピックを終えて振り返ってみて、沢山の方に支えられて、沢山の方に応援して頂いて、最高に幸せ者でした。やっとスタートラインに立てた気分です。人との繋がりや経験、楽しさや今回の悔しさなど、2024年のパリでのパラリンピックで優勝する為の材料がやっと揃ったという気持ちです。今後の目標は、パリでメダルを。目的はパラスポーツの普及です。

J-STARプロジェクトにチャレンジしようと思ったことに既に意味があると思います。結果がどうであれ、挑戦せずに出来なかったのと、挑戦してみたけど出来なかったというのでは全く違ってきます。何か成し遂げたいことが1つあることはとても素敵なことです。ぜひ自信を持ってチャレンジしてほしいです。私は、このプロジェクトに参加したことで沢山の出会いがあり、素晴らしい経験をする事が出来ました。それらは私の財産です。」

◆パラリンピック競技／基礎測定会スケジュール

ブロック名	開催地	会場名	実施日	エントリー受付締切り
北海道	北海道 江別市	北海道立野幌総合運動公園	2021年11月14日（日）	2021年10月7日（木）
東北	宮城県 宮城郡	宮城県総合運動公園 グランディ・21 セキスイハイム スーパーアリーナ サブアリーナ	2021年12月12日（日）	2021年11月5日（金）
関東	埼玉県 さいたま市	埼玉県障害者交流センター	2022年1月30日（日）	2021年12月23日（木）
北信越	新潟県 新潟市	新潟県障害者交流センター （新潟ふれ愛プラザ）	2021年11月23日（火・祝）	2021年10月16日（土）
中部 ・東海	愛知県 名古屋市	名古屋市障害者 スポーツセンター	2022年1月16日（日）	2021年12月9日（木）
近畿	大阪府 大阪市	大阪市長居障がい者 スポーツセンター	2021年11月7日（日）	2021年9月30日（木）
中国 ・四国	広島県 東広島市	広島県立障害者 リハビリテーションセンター スポーツ交流センターおりづる	2022年1月23日（日）	2021年12月16日（木）
九州	福岡県 春日市	クローバープラザ	2021年12月25日（土）	2021年11月18日（木）

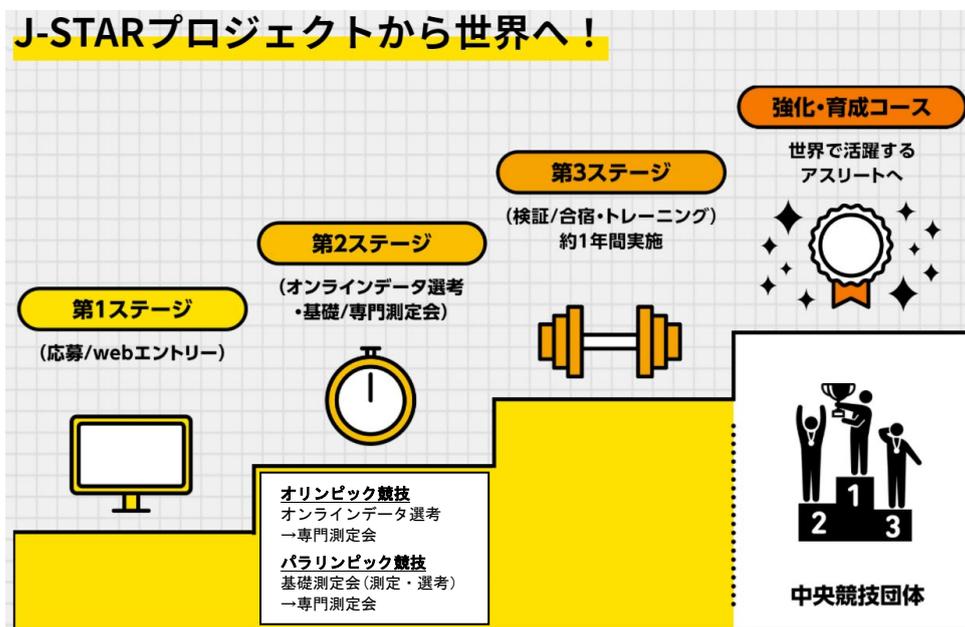
【J-STARプロジェクト】



オリンピック・パラリンピックなどの世界レベルの競技大会で輝く未来のトップアスリートを発掘するために、スポーツ庁、独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC）、公益財団法人日本スポーツ協会（JSP0）、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会（JPSA/JPG）が連携して、平成29年度より実施している事業です。

【発掘（第1・2ステージ）・検証（第3ステージ）について】

身長・体重や体力測定データ等から中央競技団体が競技適性を見極め、アスリートを選出。選出されたアスリートは約1年間に及ぶ検証プログラムに参加し、中央競技団体の強化・育成コースへの進出を目指します。



【公式サイト】

<https://www.j-star.info/>

【公式SNSアカウント】

媒体名	アカウント名	媒体名	アカウント名
Twitter	@JSTAR_PROJECT	Instagram	@jstar_project
Facebook	@JSTAR.PROJECT	YouTube	J-STARプロジェクト